

難民支援：現場からの提言

1. 講演の目的

- 難民援助の実例を用いて、難民援助の政策、政策実行のための現場を紹介する。

2. UNHCR の役割

- 難民に対する国際保護を確保。解決を探る。
- 難民とは誰？「人種や宗教、国籍、政治的意見などを理由に、迫害を受けるおそれがあるために自分の国を逃れた人」

『難民の地位に関する条約』1951年。

- 戦争から逃れる人は？
- 国内避難民
- 庇護申請者
- 帰還民

3. ウガンダのケース （スーダン難民へ庇護国定住プログラム）

- Local Settlement
- 難民の自立を促進し、難民と地元の人々の融和を図る。
- 実際は？

4. コソボのケース （紛争中の国内避難民への支援）

- 紛争中の保護とは？

5. アフガニスタン （自主帰還・帰還民の再定着プログラム）

- Reintegration = durable return を目指す。  
→UNHCR の役割を越えた事項に依存している。
- 現場は？

6. 政策の存在、政策の実行